

学 生 論 文 賞

審査方法およびスケジュールについて

平成 27 年 10 月 7 日
学生論文賞実施委員会

「学生論文賞募集要項」に基づき、以下のようにお知らせします。

1. 応募（エントリー）方法

「学生論文賞」への応募（エントリー）は、以下の手順で行ってください。

① 「エントリーシート」および「論文概要」書式をダウンロードする。

「エントリーシート」および「論文概要」書式は、教育開発センターのホームページよりダウンロード可能です。

（ 本学ホームページのトップ>学部・大学院・附属施設>附属施設>教育開発センター>学生論文賞 ）

②必要事項を記入(入力)する。

③A4サイズ of 用紙にプリントアウトする。（「エントリーシート」,「論文概要」 各1枚）

④学生センター学籍担当窓口に提出する。

これをもってエントリーとします。取りまとめ作業をスムーズに行えるように、必ず所定の書式で応募して下さい。

応募受付日	11月2日(月)～6日(金)
応募受付時間	11月2日(月)～5日(木) 8:30～17:15 11月6日(金)(最終日のみ) 8:30～12:00

記載要領・注意事項を熟読のうえ、「エントリーシート」および「論文概要」を作成して下さい。

2. 事前オリエンテーションの実施について

エントリーした学生は必ず参加してください。各種連絡のほか、模範のプレゼンテーションを行う予定です。無断で欠席した場合は、応募を取り下げたものとみなします。

オリエンテーション日時:場所 11月11日(水)14:30～15:30 470講義室

3. 第1次審査（プレゼンテーション）

第2次審査に進むことができるかどうかは、研究内容をもとに評価します。的確なプレゼンテーションはその伝達に資するものですが、プレゼンテーションの技術そのものは研究内容の審査の対象にはなりません。ただし、優れたプレゼンテーションには、別途「ベスト・プレゼンテーション賞」が授与されます。

応募者（グループ）は、予め提出した「概要」に基づいて、10分以内（説明7分、質疑2分、移動1分）でプレゼンテーションを行います。

第1次審査の上位者が、次の第2次審査（論文審査）に進みます。尚、第2次審査進出者（グループ）の基準が、点数になるか本数になるかは、応募数、審査の状況によります。

プレゼンテーション日時 11月18日(水)14:30～17:30（予定）

開催日時は、臨時教授会などが開催された場合には、変更されることがあります。

開催日数は、応募数の多寡により決定します。

開催日時・会場・プレゼンテーション順などの詳細は、11月16日（月）に発表します。

この審査は、公開で行い、応募者・審査員以外の参加も自由とします。

第1次審査当日にPCでのプレゼンテーションを行う場合は、使用するデータを当日12:00までに学生センター学籍担当窓口にご持参ください。

【使用ソフトウェア:Microsoft Power Point】

その他のソフトをご使用の場合は、対応状況を事前にお問い合わせください。FD、MDには対応していません。

第1次審査結果の発表 12月4日(金)

公開します。第2次審査進出者（グループ）名をホームページ上にて公表します。審査結果の詳細は、各応募者（グループ）に返却します。

4. 第2次審査（論文審査）

第2次審査では、「論文審査」が行われます。

ここでは1本の論文あたり各2人の審査員が選出され、審査に当たります。

論文の書式等

(1) A4サイズ 横書き。

(2) 表紙と目次を除き20枚以内(厳守)。(注釈・図表・データ等は枚数に含みます。)

(3) 1枚あたりの文字数は、40字×40行を超えないこと。

(4) 文字フォントは 10.5 ポイント以上とします。

(なお、欧文の場合は、ダブルスペースで30枚以内とする。注釈・図表・データ等の取り扱い、和文の場合と同様とする。)

※ 論文の書式等については、『平成27年度・履修のしおり』の「学位論文執筆要領」に従っ

- て下さい。但し、専門分野によって異なる部分は、その分野の慣例に従って下さい。
- ※ 審査の中立性を確保するために、論文中には、所属ゼミ・教員名は記載しないで下さい。
 - ※ 原稿にはページ付けを行ない、第2次審査用の「申込用紙」1部を添え、3部を提出して下さい。
 - ※ 第2次審査用「申込用紙」は、12月9日(水)より、ダウンロード可能です。

論文の提出期間	12月14日(月)～18日(金)
受付時間	12月14日(月)～17日(木) 8:30～17:15 18日(金)(最終日のみ)8:30～12:00
提出先	学生センター学籍担当窓口

5. 審査項目(評価項目)及びウエイト

第1次審査(プレゼンテーション)及び、第2次審査(論文審査)の審査項目(評価項目)は、次のとおりです。

- ① 研究の目的・テーマ設定
- ② 研究の手法・分析方法
- ③ 研究の内容・論理性
- ④ 研究の独創性・新奇性
- ⑤ その他

また、最終的な評価を決定するにあたり、第1次審査(プレゼンテーション)及び第2次審査(論文審査)の審査結果を利用しますが、そのウエイトは第1次審査40%：第2次審査60%とします。

6. 発表

2月中旬。入賞者をホームページ上にて公開
審査結果の詳細は、各応募者(グループ)に返却します。

7. 表彰

3月(入賞者全員)
学術研究奨励金(ヘルメス賞(最優秀賞):6万円,優秀賞(2等)3万円,奨励賞(3等)6千円,特別賞6千円,ベスト・プレゼンテーション賞6千円)
ただし、研究奨励金の金額は、入賞者数等で変動することがあります。

「ベスト・プレゼンテーション賞」

「ベスト・プレゼンテーション賞」は、第1次審査のプレゼンテーションを審査する教員が投票によって選ぶ賞です。論文審査とは別個に行われ、「プレゼンテーション」のみを対象にしています。

8. 応募に関するお問い合わせ

学生センター学籍担当窓口（教務課専門職員）

tel 0134-27-5237 e-mail kaizen@office.otaru-uc.ac.jp

昨年の第1次審査の論文概要，第2次審査の論文等は、次のとおり閲覧可能ですので，参考にしてください。

○平成26年度ヘルメス賞・優秀賞受賞者の論文、及びベスト・プレゼンテーション作品 <http://www.otaru-uc.ac.jp/hkyomu1/fdhome/gakuron/gakuron200700.htm>